

最大値	範囲	表示値	Bias %
46.500	5.140	44.10	-0.29
26.000	2.780	24.80	-0.36
11.120	1.720	10.00	0.51
11.716	1.056	11.11	0.95
8.184	0.704	7.71	0.85
4.722	0.762	4.35	-0.40
6.850	0.618	6.60	0.27
1.872	0.216	1.78	0.54
0.800	0.124	0.75	1.23
247.400	18.000	239.00	-0.11
137.400	10.400	132.50	-0.03
77.400	8.200	73.90	0.19
137.600	11.200	129.60	1.34
182.600	15.000	173.10	1.14
237.800	18.400	227.10	1.05
98.600	16.800	90.90	-3.16
201.800	37.400	187.50	1.16
45.920	7.740	39.50	7.34
79.800	13.600	68.10	7.54
12.720	1.420	11.95	0.58
10.220	1.220	9.66	-0.46
159.000	6.800	154.50	0.25
146.000	6.400	141.30	0.24
5.820	0.360	5.60	0.49
4.720	0.260	4.55	0.29
124.800	6.600	119.90	0.77
107.600	6.000	103.40	0.37
174.000	19.000	166.00	0.23
170.000	12.600	163.00	0.76
470.800	41.400	449.00	-0.34
491.000	139.000	445.00	0.56
476.400	55.200	445.00	0.78
917.800	502.400	429.00	0.82
490.200	74.800	429.00	0.05
168.000	23.000	155.00	0.43
621.600	339.800	352.00	-0.43
421.400	122.000	352.00	-2.04
551.700	290.900	508.00	-1.98
551.700	110.900	508.00	0.30
4.200	0.600	3.97	0.00
4.280	4.248	3.92	-2.22
4.280	0.906	3.92	-0.87
1090.000	192.000	968.00	1.41
224.200	49.600	196.00	0.79
97.200	25.400	79.70	2.42
5.600	0.600	5.27	-0.28
8.140	1.340	7.41	0.86
11.540	2.220	10.40	1.52
142.240	31.580	131.00	-2.50

<この項次号へ>

検体検査管理加算、輸血管理料

◆ 10月11日付けの Medical & Test Journal によると、平成 20 年度診療報酬改定により改正された、検体検査管理加算(Ⅰ)の算定施設は 3625 施設、同(Ⅱ)は 1634 施設、同(Ⅲ)は 549 施設となっている。(Ⅰ)は昨年度に比べ 97 施設が減少している。(Ⅱ)および(Ⅲ)については、新設あるいは算定要件が改正されており、(Ⅰ)を含めたそれぞれに移行申請された結果と見える。日臨技では、診療報酬改正要望に際し、モデル地区による申請施設の詳細な分析を行っており、本年度についても申請施設の調査分析を持って、次回改正への要望をまとめる。

◆ この算定施設数と精度管理調査参加施設数の乖離はまだまだ大きいものがあり、今後は精度管理調査の参加増加が見込まれる。

◆ 輸血管理料については、(Ⅰ)が 261 施設、(Ⅱ)が 827 施設で、昨年 7 月に比べ、それぞれ 44、94 施設の増加となっている。この増加については、新鮮凍結血漿またはアルブミン製剤と赤血球濃厚液の使用比率算定式が変更となり、血漿交換療法使用の FFP50%の基準が除外されたことによるものと推定される。

◆ しかし、この輸血管理料の算定施設が両者合わせて 1088 施設と医療機関の僅か 10%程度にとどまっている。安全な輸血療法を行う観点からも、この原因を調査分析し、算定方法の見直しを検討する必要があるだろう。

緊急の診療報酬改定を強調

◇ 報道によると、前厚生労働省健康局長が日本臨床整形学会において、医療現場の過酷な労働条件の緩和策として、医師や看護師の数を世界水準に近づける必要性を述べたとされる。更に、来年にも 2%程度の診療報酬引き上げを緊急に行うべきとしている。



11月の花 みかん

約 500 年前、自然に生じたもので、鹿児島長島が原産です。肥沃でよく日の当たる暖かい所を好みます。果実は 10~11 月頃に熟します。

花言葉:純潔、清純、花嫁の喜び

11月の花としては、他にこんなものもあります。



われもこう



からたちばな



じゅずばな



むいべ



つた